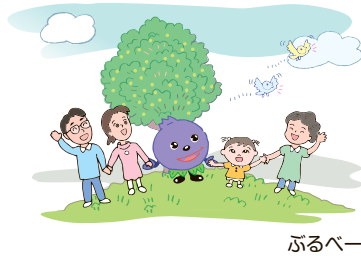




令和6年(2024年)
4/20
第1606号

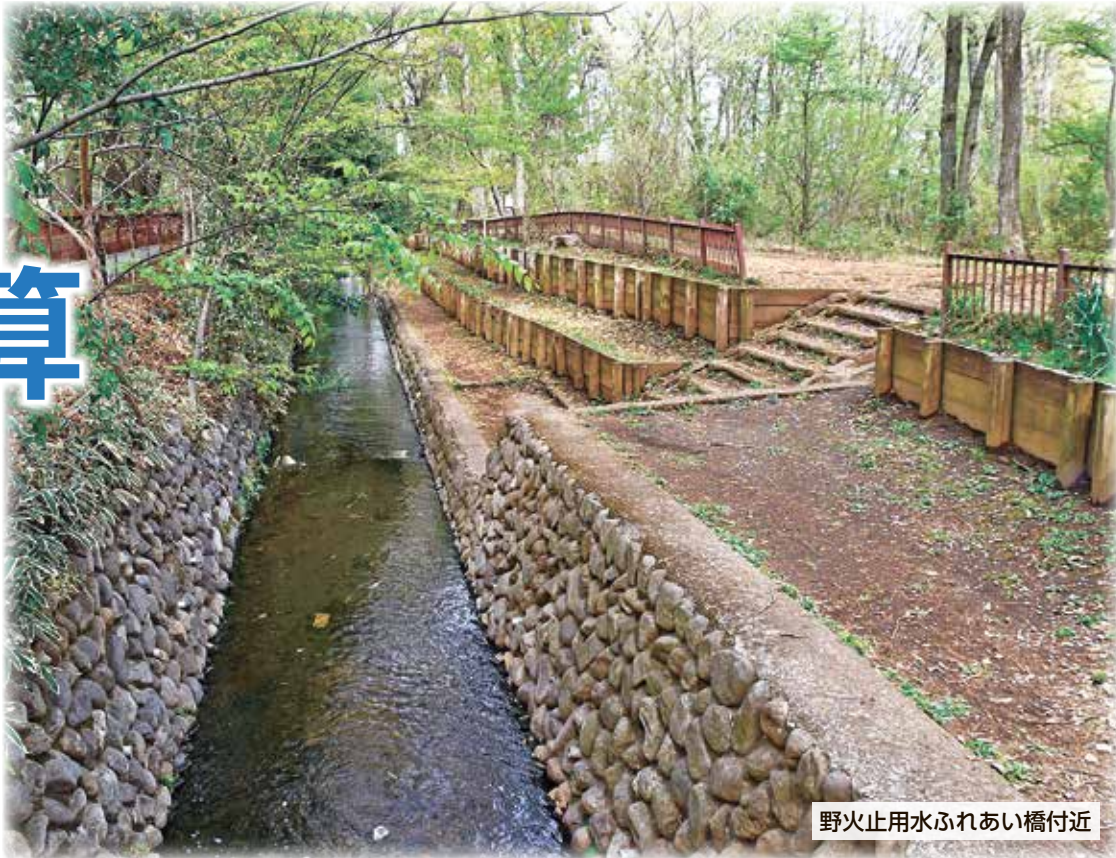
市報 こだいら



市報こだいら電子書籍版
(カタログポケット)
市報こだいらが10か国語で
読めて聞けます

やさしい日本語
小平市ホームページは、
やさしい日本語(にほんご)
でよめます

令和6年度 小平市の予算



野火止用水ふれあい橋付近

令和6年度の当初予算が決まりました。主な事業は8面に掲載しています。
令和6年度予算書は、市政資料コーナー(市役所1階)、図書館(分室を除く)のほか、小平市ホームページ(ID108990)でご覧になれます。
問合せ 財政課 ☎042(346)9504

予算規模

一般会計の予算規模は830億円で、前年度と比較して6.4%の増となりました。また、一般会計に3つの特別会計を合わせた総予算額は1,224億円で、前年度と比較して4.4%の増となりました。

	当初予算額	前年度比
一般会計	830億円	+50億1,000万円(+6.4%)
特別会計	国民健康保険事業	△6億4,800万円(△3.5%)
	後期高齢者医療	+2億1,200万円(+4.2%)
	介護保険事業	+6億3,800万円(+4.1%)
合計	1,224億円	+52億1,200万円(+4.4%)

下水道事業会計	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算額	43億3,641万5千円	40億1,780万8千円	14億1,492万8千円	27億5,575万5千円
前年度比	+5,010万7千円 (+1.2%)	+1億3,333万2千円 (+3.4%)	△220万9千円 (△0.2%)	△1,625万6千円 (△0.6%)

「つながり、共に創るまち こだいら」の実現を目指して
小平市長 小川 洋子

令和6年度は、小平市第四次長期総合計画の4年目であり、私にとっては市長任期の最終年度となります。さらに「つながり」の輪を広げていくとともに、「共に創るまち」の実現に向け、市民参加・市民協働の取り組みを推進し、魅力と活力に満ちたまちづくりに一層努めてまいります。

市の新たな将来人口推計では、人口のピークが令和7年から令和12年へと後ろにずれることが見込まれるものの、長期的な人口減少の傾向は、これまでと変わらないものとなります。このような状況も踏まえ、引き続きこども・子育て施策の充実を図るため、義務教育就学児医療費助成の所得制限を、中学校3年生まで撤廃します。さらに、子育てコンシェルジュや虐待対策ワーカーを追加配置するとともに、多胎妊婦健康診査費用助成事業、バーステューサポート事業、産後ケア事業などを拡充し、実施してまいります。

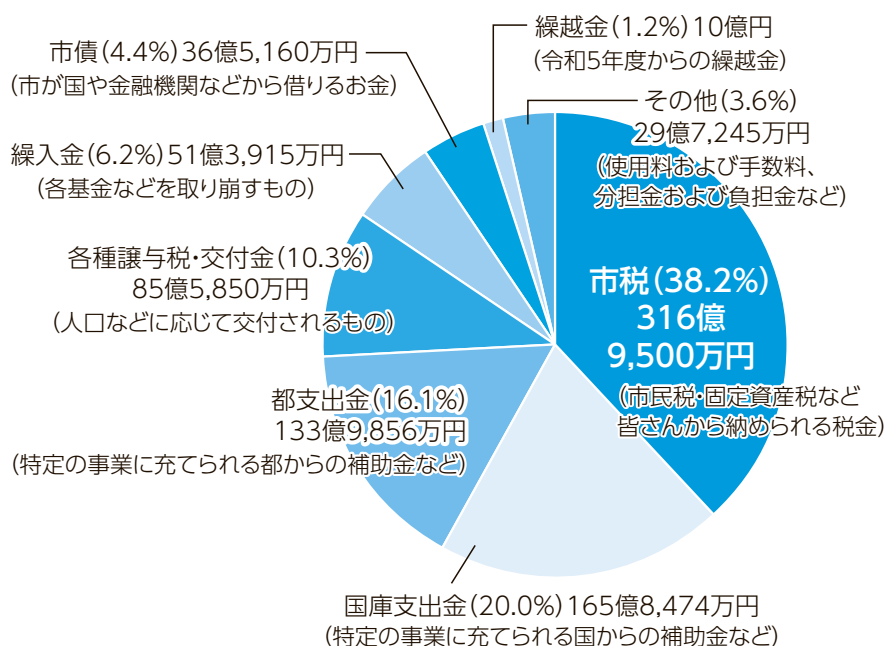
また、高齢者・障がい者への支援、公共施設マネジメント推進、ゼロカーボンシティの実現など、魅力あるまちの創造に向けて、市民ニーズに寄り添った施策、事業を実施できるよう、限られた財源を重点的かつ効率的に配分し、予算編成いたしました。

そのほか、令和6年度には、地域コミュニティ担当や多文化共生担当、居住支援の担当などを設置します。また、職員のメンタルヘルス不調への対応として、職場における健康管理に関する専門的知見をもつ事業者による支援を導入するほか、DX推進に係る外部専門人材を配置するなど、専門人材を活用し、新たな課題へ対応するべく、組織体制を強化します。

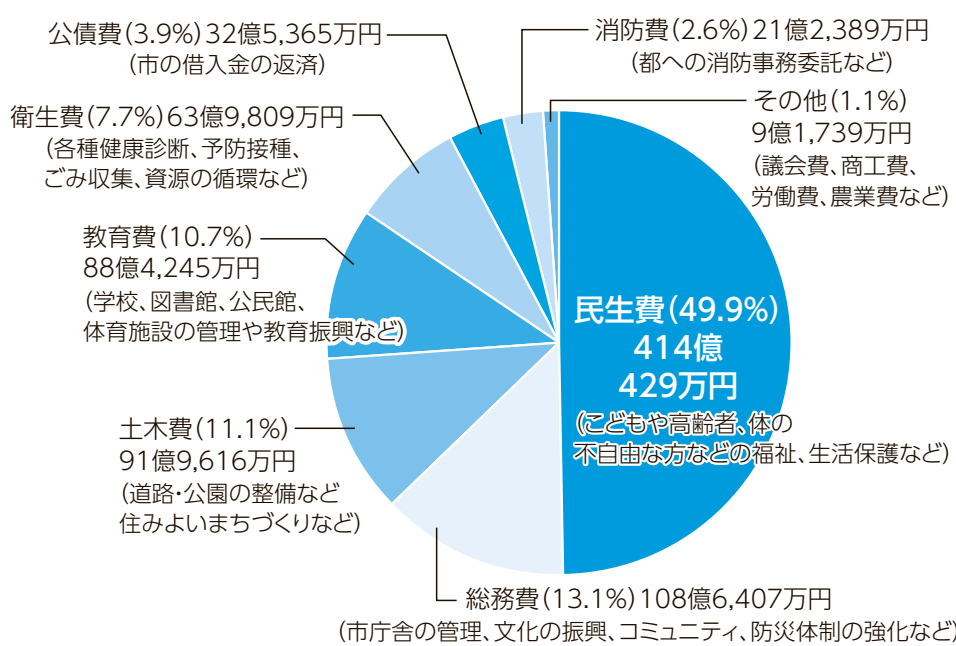
引き続き、「つながり、共に創るまち こだいら」の実現に向けて、取り組んでまいります。



一般会計 歳入 830億円



一般会計 歳出(目的別内訳) 830億円



※各表の計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。